

上天草市立中南小学校 学校便り



キラキラ



学校HP QRコード

令和4年12月日
第12号

文責 校長 松本 誉

修学旅行に行きました

12月1日(木)～2日(金)、長崎方面へ6年生が修学旅行へ行きました。コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される中でしたが、中南・中北・維和小の連合での最大限の感染対策を行いながらの実施でした。初日、さんばーるに集合し、熊本港より高速フェリーに乗り、島原へと渡りました。気温が上がらず、風も強く、船は少し揺れました。しかし、みんな元気に出迎えてくれたかめめに餌をやったりしながら、楽しそうでした。

長崎市に到着後、昼食を済ませ、平和学習を行いました。被爆者の講話、原爆遺構をまわるフィールドワーク、平和集会、原爆資料館の見学などを通して、子供たちは戦争の悲惨さ、平和の尊さをしっかり学ぶことができました。被爆体験を話してくださった講師の田中安二郎さんは、「多く被害をもたらした戦争、原爆投下。このようなことが二度と起こらないように被爆者は話をします。これからはみんなが、平和の使者(ピースメッセンジャー)になって語り継いでほしい。」と訴えられました。また、「平和とは何でもない平凡な日々の連続。平和を続けてほしい。そのために一人一人ができること、声をあげる勇気をもってほしい。」と話されました。

その後、ボランティアガイドさんの案内で原爆遺構(浦上天主堂、山里小学校、如己堂、爆心地公園)を見て回り、最後に原爆資料館を見学しました。

二日目は、佐世保市にあるハウステンボスで、グループごとに活動しました。アトラクションを体験したり、異国情緒あふれる施設の雰囲気を感じたりしながら4時間ほどを過ごしました。あまりの広さに集合場所がわからなくなるグループもありましたが、自分たちで話し合っただけで体験するアトラクションを決めたり、食事や買い物をしたりと楽しいひと時を過ごしました。

帰りのバスの中では、解回式を行いました。みんな一人一人、修学旅行での学びとして平和の大切さやこれからの目標を述べました。

6年生にとって、1泊2日の修学旅行は仲間との思い出作りという面でもとても大切な時間となりました。仲間や家族との生活の大切さ、感謝などをしっかり考えることができた修学旅行となりました。

保護者の皆様には、準備、送迎までお世話になりました。



さんばーるでの出発式



被爆者の方の講話



ボランティアガイドさんと



ハウステンボスで

持久走大会 応援ありがとうございました

12月10日、雲一つない晴天の下、校内持久走大会を行いました。中→低→高学年の順番に、銀河坂のコースを使って走りました。沿道にはたくさんの保護者、地域の皆様が出てくださり、応援をしていただきました。PTAの役員の皆様には、途中監察等ご協力いただきました。また、区長様には区の放送を使って紹介くださったり、漁協の方々には臨時駐車場の協力をいただいたりと大変お世話になりました。

子供たちも、その声援に後押しをされ、しっかりと最後まで走りきることができました。参加した子供は、全員完走することができました。中には事前に設定した目標タイムとピッタリで走ることができた子供、目標タイムを大きく上回る自己新記録を出した子供、それぞれ充実した持久走大会となりました。

当日は、地域の方より子供たちにと取れたての立派なシラスをいただきました。ありがとうございました。



赤い羽根 共同募金

11月25日(金)

本校の子供たちで集めた募金を企画運営委員会から上天草市社会福祉協議会大矢野支所の方にお渡ししました。担当の方からは、「大切に使用させていただきます」とお返事をいただきました。

保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



熊本県学力・学習状況調査(県学調)について12月1、2日、3年以上の学年で、これまでの学習の定着状況を見るテストを行いました。(6年生は6、7日)結果については、3学期にお知らせすることとなります。合わせて、事後の補充指導を充実させて、学力向上に努めます。

本年も残り2週間余りとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には、学校を支えていただいていたことにありがとうございます。来年も引き続きよろしくお願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。

